

2025 年度 浦河観光協会

今年度は
オープン講座に!

観光まちおこし・ひとづくりワーキンググループ

第1回 世界に広げる交流の輪「LOCAL CONNECT」とは？

2025年 木曜日 18:30 - 20:00
10月30日 会場 | 浦河町総合文化会館地階
ミニシアター(定員:70名)

入場
無料

※申込締切：10月28日(火) 17:00

「旅を通じた人との交流で、世の中をより良く」をテーマに事業を展開する国内外（日本と韓国）の地域づくり実践者を招き、地域と外部人材との関係構築の考え方や実践方法を共有し、地域課題の共創について学びます。

スローガンは、LOCAL CONNECT!!

「国を越えた地域間の“共感”を基盤とした、共生社会の実現」と「持続可能な地域社会の実現」を目指す彼らの活動について詳しくお話していただきます。

ホ・ヨンチュル



共感シーズ
代表 ホ・ヨン Chol 氏

非営利団体の活動を通し、脱北者支援やホームレス支援などを行う。

地域の多様な社会問題を解決するため「共感ゲストハウス」と観光社会的企業「共感シーズ」を設立。

地域観光の活性化を通じて地域経済の成長と共に、未就職の若者、脱北者、様々な理由によりキャリアを絶たれてしまった女性などの社会的弱者とされる人々に働き口と支援サービスを提供。社会的価値を生む企業として地域の文化体験を通して経済を成り立たせ、住民の暮らしに直接的に役立つフェアトレードな旅行を追求している。

EMPATHY SEEDS (共感シーズ)

地域観光と国際交流を通じて社会を変革することを掲げる韓国・大邱を拠点とする社会的企業（※）

脱北者支援を行う支援団体として 2003 年に設立、その後 2013 年に社会的企業としてゲストハウスと旅行会社を設立。2つのゲストハウスを運営し、その利益の 20% は、脱北者の再定住プログラムに充てられる。

※「社会的企業」・「社会的企業育成法」に基づき、国から認証を受けた「社会的目的を追求しながら営業活動をする企業」。諸条件（一定の収益がある、利潤の3分の2以上を社会的目的に使う、有給労働者を雇用する等）を満たす必要がある。

渡邊崇志



宿場 JAPAN
代表 渡邊崇志氏

2009 年、旧東海道品川宿にて「ゲストハウス品川宿」をオープン。

自身がアジアでのバックパッカー体験、ゲストハウスでの交流を通して、自身や他者の人生が変わった経験から、旅行ビジネスを通じた本質的な社会課題の解決を志す。日本全国の宿泊施設コンサルティングや旅行ツアーの企画講演、地域コンテンツの発掘・開発サポートのほか、開業支援も行う。著書に『ゲストハウスがまちを変える：エリアの価値を高めるローカルビジネス』（学芸出版社）

株式会社 宿場 JAPAN

「『SHUKUBA』の輪を全国に」を理念に掲げ、旧東海道品川宿を拠点に「地域融合型」宿泊施設の企画・運営。

創業から変わらず目指しているのは、小さな宿の感動から地域と世界をつなぎ、人や文化に寛容な人材と多文化共生社会をローカルから実現すること。今後は「全国」を「世界」に広げ、ゲストハウスという究極のローカルビジネスを通して社会課題解決を後押しするきっかけを生み出していく。

主催：一般社団法人浦河観光協会（浦河町観光地域づくり事業）
浦河町大通 2 丁目 2 7 TEL:0146-22-3200（9：00-18：00/ 土日祝営業）

